

後期基本計画 令和 3年度 基本施策方針評価書

政 策：02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策：07 健康づくりを支える新たな活動の推進

主管課長職・氏名	健康づくり政策課長 正木 賢
関係課長職・氏名	企画政策課長 木下 昇三、健康推進課長 猿舘 睦子

1. 基本施策の令和 3年度までの実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

超少子高齢社会が進む中、市では、健康寿命を延伸し、心身共に健やかで生きがいと幸福を実感できるまちづくりを目指し、平成30年度に「滝沢市健康づくり宣言」を行いました。「健康」は市民が幸せを考えるうえで重要な要素であり、健康づくりをすすめることは市民の幸せに繋がる取り組みです。

健康を目指す取り組みには社会環境が大きく影響する可能性があります。個人の健康づくりを様々な団体・企業等と一体となって推進することで社会環境からの影響を軽減し、幅広い取り組みから元気なまちを目指すとともに、宣言を契機として健康づくり活動を加速させ、健康づくりを介してまちづくりを進めていくことを目指します。

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 滝沢市健康づくり宣言に参加している団体等の数 単位 団体	133	136	139	142	145	145	B
			139	140	140	-	-	58.3
2	幸福 健康づくりに取り組んでいる人の割合 単位 %	58.5	60.1	61.8	63.4	65	65	C
			62.7	58.9	59.4	-	-	13.8
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 02070100 みんなですすめる健康なまちの創造 滝沢市健康づくり宣言に参加している団体等の数 単位 団体	133	136	139	142	145	145	B
			139	140	140	-	-	58.3
	単位							
	単位							
	単位							
	単位							

後期基本計画 令和 3年度 基本施策方針評価書

政 策：02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策：07 健康づくりを支える新たな活動の推進

主管課長職・氏名	健康づくり政策課長 正木 賢
関係課長職・氏名	企画政策課長 木下 昇三、健康推進課長 猿舘 睦子

2. 基本施策の実現に向けての令和 3年度までの取り組み状況を分析する

(1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> 健康づくりに消極的な健康無関心層の行動変容を促すため、健康のための必要かつ正しい情報を伝える役割を担う人材の養成を実施しました。 健康づくり宣言参加団体が主体的に健康づくりに取り組むことを支援する補助金を設置し交付しました。 自らの健康づくりへの取り組みを数値で可視化しながら成果を実感できる事業を実施しました。 	

(2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題の達成（実現）状況

C	一部達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康無関心層の参加を促すために、健康づくりに関連する正しい情報を提供するための取り組みを実施します。 健康づくりを主体的に実施する団体の拡大に向けた啓発と支援を実施します。 <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康づくりに関する情報を広く伝える役割を担う健幸アンバサダーの新規の養成は、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できませんでした。 	

3. 基本施策の実現に向けての令和 3年度実施後での変化を認識する

(1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>新型コロナウイルス感染症は、改めて感染が拡大する可能性があり、拡大に伴う各種の取り組みの自粛が身体に影響する、健康二次被害が危惧されます。</p>	

(2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A	必要なし
<p>政策達成のため、引き続き同一内容の基本施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。</p>	

4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 5年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き、健康寿命の延伸に向け、健康づくりを介してまちづくりを進めていく観点を持った取組を進めます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染症などの影響による健康二次被害を考慮した取組の検討 健康づくりに関する機会をより多くの方へ提供することの検討 	

